

びろば



平成14年の新春を祝う

町主催による新春恒例の「横芝町新年交歓会」が、1月11日（金）文化会館で開催され、町の要職にあるみなさんなど169名が一堂に集い、平成14年の新春を祝いました。

また、あいさつに立った實川町長からは「新たな町づくりの推進に、全力で取り組んでまいりたい」と、力強く新年の抱負が述べられました。そして今年も、新春にふさわしい琴の演奏が披露され、会場の雰囲気盛り上がるなか、出席したみなさんは和やかに歓談しました。



伝統の舞いを奉納

1月20日（日）、屋形・四社神社で地元神楽保存会のみなさんが、五穀豊穰、漁業の安全と豊漁、無病息災などを祈って「里神楽」を奉納しました。

また、元禄年間に始まったといわれるこの伝統の舞いを、カメラに収めようとする人や見物する人で、境内は賑わいました。



新春の屋形海岸

平成14年の初日の出を拝もうと、今年も大勢の人が元旦の屋形海岸を訪れました。しかし、今年はいにくの雲で初日は拝めませんでしたが、訪れた皆さんは、町観光協会の方々が用意した恒例の甘酒と紅白もちで正月気分を味わっていました。

また、本町地区のお囃子連の皆さんが、威勢よくお囃子を披露し新春を祝いました。

